

令和元年度環境ナビゲーター講座 入門編 実施報告書

開催日時	令和元年10月30日(水) 10:00~12:00
開催場所	勤労者会館 講習室
実施内容	10:00~12:00 講義(私たちの暮らしと地球温暖化)
講師	環境政策課主任・地球温暖化防止コミュニケーター 遠藤 祐太郎
参加人数	17人

【講義】

地球温暖化はなぜ起こっているのか、地球温暖化が進むとどうなるのか、世界ではどう動いているのか、日本の対応、自分たちは何をすべきなのか、という流れで、動画やクイズを交えながら講義が行われました。

地球温暖化は人間活動の影響が主な要因である可能性が極めて高いことや、急激な気温上昇、破壊的な台風の発生、農作物への悪影響などさまざまな被害をもたらすことなどの説明を受け、参加者たちは時々頷きながら真剣に聞いていました。猛烈な台風15号や19号が発生したばかりという事もあり、より関心が高まっているようでした。

世界ではパリ協定の締結や、持続可能な開発目標(SDGs)の設定などが実施され、日本でも二酸化炭素を地下に貯留する技術の開発や、年間のエネルギー消費量の収支が正味ゼロとなるような住宅および建築物の推進、電気自動車の開発など、さまざまな取り組みが行われています。

普段の生活の中でも、省エネ性能の高い家電を購入する、公共交通機関を使用する、などといった選択をしたり、熱中症対策や避難所の確認など、異常事態に対応できるようにしたりと、自分たちが今できることの紹介がありました。

実施概要  
及び写真

